

オフィシャル・テーブルならびにテーブル・オフィシャルズについて

審判委員会 TOグループ
グループ長 本間 充

平素より、日本バスケットボール協会事業に多大なるご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標記の件につきまして、平成24年度の各大会／講習会において、競技規則ならびにマニュアルに対する正しい理解がなされていない点がありましたので、改めて徹底を図るべく、下記のようにお願いとして展開させていただきます。

何卒、趣意ご理解の上、ご協力の程、よろしくお願い致します。

記

1. 伝達

1) 競技規則において24秒**オペレーター**の呼称が変更となっております。

新呼称：24秒計**オペレーター** 旧呼称：24秒**オペレーター**

2) **タイマーの任務において、第4ピリオド／各延長時限の残り2分での操作が変更となっております。**

新：残り2分でボールがリングを通過したらタイマーはゲームクロックを止める。(2:00)

旧：残り2分を切って(1:59)からであった。

3) 上記以外に、テーブル・オフィシャルズ(TO)の任務、役割分担、マニュアルに変更はありません。

2. お願い事項

1) オフィシャル・テーブルにおける器具の配置と、TOの役割分担は、競技規則／マニュアル通りに器具を配置し、オペレーションするようにお願いします。(P. 3 図一1参照)

2) TOは基本4名体制でのチーム構成し行って下さい。

3) やむを得ず、5名体制で行う場合。

スコアラのサポートとして、ブザー担当を配置するときは、スコアラとのコミュニケーションを通常以上にとるようにして下さい。

4) 得点の操作は、アシスタント・スコアラが操作して下さい。

5) タイマーが、時計の操作と得点の両方の操作とにならないようにして下さい。

6) **ファウル記入用紙については、競技規則に明記しておりません。**

使用しないようにし、スコアシートの記録を元に、個人ファウル／チームファウルの表示を正しく・速やかに表示するようにして下さい。

7) 各ピリオドの終了間際の24秒計の消すタイミングについては、競技規則通りをお願いします。

ボールがデットとなり、時計が止まらない限り消すことができません。

消すことができない時は、24秒を計測して下さい。

8) 電光表示板に“→”表示他がある場合でも、その表示はポジション・アローとしては使用しない。

オフィシャル・テーブル・センターのポゼン・アロー表示のみとして下さい。

9) テクニカル・コミッティーという役割者は、オフィシャル・テーブルには配置されません。

コミッショナーとは異なります。

10) 各チームの交代席については、オフィシャル・テーブルに限りなく近付けて設置して下さい。

- 1 1) 床置きタイプの24計表示器具を使用する場合の設置位置は、規則として
サイドラインから2m内側、エンドラインから2m離すです。(競技規則書参照)
※但し、コート周りに余裕のスペースがない会場においては、必須ではありません。

3. その他の注意点 (特にミスに繋がり易い例)

1) スコアラー (S)

- ①スコアシート記入のミスについて
- ②個人ファウルの記入において、フリースローが与えられた時の、本数の記入漏れ。
P₁・P₂の“1”“2”など
- ③出場した選手の“×”の記入漏れ、出場していない選手に得点の記録がついている。
- ④スリーポイントの記録において、NOに“○”がない。
- ⑤最終得点の記録欄において、各ピリオドの得点に誤りがある。延長欄の“/”の記入がない。

2) アシスタント・スコアラー (AS)

- ①個人ファウルの表示において、表示が遅いため、特に、個人ファウルの5回目の審判への伝達が遅くなる。

※ファウル記録用紙を使用しているため、表示よりも記入が優先されている。(使用禁止)

- ②得点の入力がしばしば遅れる。
- ③タイムアウトの回数表示がされていない時がある。

3) タイマー (T)

- ①時計が正しく、ストップ/スタートされていない。特に、時計が流れるケースがしばしばある。

4) 24秒計オペレーター (24)

時計が正しく、ストップ/リセット/リセット・スタートされていない。

特に、下記のようなミスが起こり易いです。

- ①チームコントロールが変わっていないのに、リセットされてしまった。
- ②タイマーが残り24秒を切った時の操作に誤りがある。

ボールがデッドでタイマーが止まらない時は、計測を続けて下さい。

(止めない、表示を消さない。タイマーが止まった時に表示を消す)

- ③シュートが、リングに当たった/触れたのにリセットされない。

なお、本文書は、新しく器具・設備を購入することをお願いするものではなく、現在保有の器具・設備を有効活用すべく、競技規則に則り、ゲーム運営が円滑にかつ、ミスなく行えることをお願いするものです。

よろしくお願い致します。

以上

図-1 オフィシャル・テーブル各器具・用具配置ならびに、TO配置・役割分担

TO 4名体制(競技規則通り)

担当	アシスタント・スコアラー	スコアラー	コミッショナー	タイマー	24秒計オペレーター
配置・操作する装置・器具	・ファウル装置 ・得点装置	・ブザースイッチ(ボタン) ・ポジション・アロー		・タイマースイッチ ・ブザースイッチ(補助) ・ストップウォッチ×2個	・24秒装置 ・ブザースイッチ(補助)

コート

TO 5名体制(スコアラーサポートを配置)

担当	アシスタント・スコアラー	スコアラー	(スコアラーサポート)	コミッショナー	タイマー	24秒計オペレーター
配置・操作する装置・器具	・ファウル装置 ・得点装置		・ブザースイッチ(ボタン) ・ポジション・アロー		・タイマースイッチ ・ブザースイッチ(補助) ・ストップウォッチ×2個	・24秒装置 ・ブザースイッチ(補助)

コート